

伊勢市職員向け生成AI活用推進ガイドライン(Ver.3.0)

令和7年10月
伊勢市 情報戦略局 デジタル政策課

本ガイドラインについて

本ガイドラインは、伊勢市で**生成AIを活用するためのガイドライン**です。

生成AIは、業務を一気に効率化する可能性を秘めている一方で、様々なリスクがあります。

そのため、業務で活用するにあたり期待する効果を得るためには、**生成AIの特徴をよく理解し、リスクを知った上で正しく利用**しなければいけません。

伊勢市では、令和5年5月にデジタル推進本部内に検討ワーキンググループ（WG）を設置、令和5年8月にLoGoチャット AIアシスタントを試験導入し、**有効な活用方法を検討し、活用方法についてガイドライン**をまとめました。

業務に活用するにあたっては、本ガイドラインを活用し、生成AIという**新しい技術を正しく使いこなして、業務の効率化から市民サービスの向上**へとつなげていきましょう。

※ 本ガイドラインは、適宜見直します。

■ 第1部 生成AIの基礎知識や使い方 (P. 04~15)

概要	P. 05
生成AIの種類と代表的なツール	P. 06
文章生成AIの仕組み	P. 08
生成AI活用時に注意しておくべきこと	P. 10
正しい使い方と間違った使い方	P. 11
得意なこと・不得意なこと	P. 13

■ 第2部 生成AIを業務で効果的に活用する方法 (P. 16~22)

生成AIで求める回答を得るための質問文作成のコツ	P. 17
プロンプトをつくるコツ	P. 22
【参考】利用に不向きなもの	P. 27

■ 第3部 伊勢市における利用環境やルール (P. 23~30)

中国DeepSeek社製生成AI「DeepSeek」の業務上での利用は禁止	P. 24
LoGo AIアシスタント	P. 25
LoGo AIアシスタントと一般的な文章生成AIの違い	P. 26
生成AI利用時の注意点について	P. 29
今後の展望	P. 30

■ 改訂履歴 (P. 31)

第1部 生成AIの基礎知識や使い方

■ 生成AIってそもそも何か知ってる？

生成AIは、専用の人工知能を利用して、画像、文章、音声、プログラムコード、構造化データなど、さまざまなコンテンツを自動的に生成する技術です。例えば、**コンピュータが学習したデータを基に、文章のパターンや構造を学び、それに基づいて新しい文章を生み出す**ことができます。

■ 生成AIは、これまでのAIとここが違う！

従来のAIは主に特定の業務を行うために設計されており、それ以外の業務には対応できませんでした。

しかし、生成AIは、**これまで人間が行っていた「考える」「物事を組み立てる」作業をAIが実行し、学習したデータから新しいアイデアを「生み出す」**ことができます。これにより、生成AIはより多くの創造的な業務への対応が可能になりました。

生成AIの種類と代表的なツール

■ 生成AIにはこんなに色々な種類がある！

大きく分けて、文章生成AI、画像生成AI、動画生成AI、音声生成AIの4種類が存在します。

文章生成AI：人間が普段使う文章を模倣し、新たな文章を生成します。ニュース記事、物語、詩など多岐にわたります。自然言語処理（NLP）という技術を利用し、人間が理解しやすい文章を生成します。

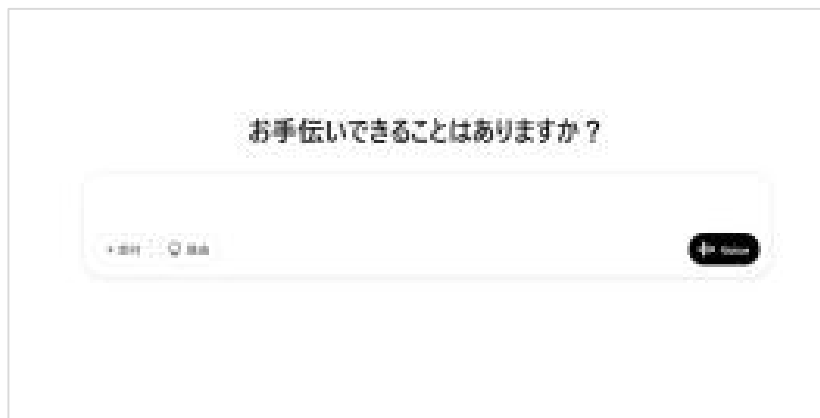
画像生成AI：既存の画像データを参照し、それらの特徴を基に新たな画像を生成します。美術作品や写真のスタイルを再現したり、顔写真を合成するなど様々な用途に利用されています。

動画生成AI：動画データの生成に用いられます。特定のシーンを自動生成したり、特定のキャラクターの動作を作成したりします。映画製作やゲーム開発などに役立てられています。

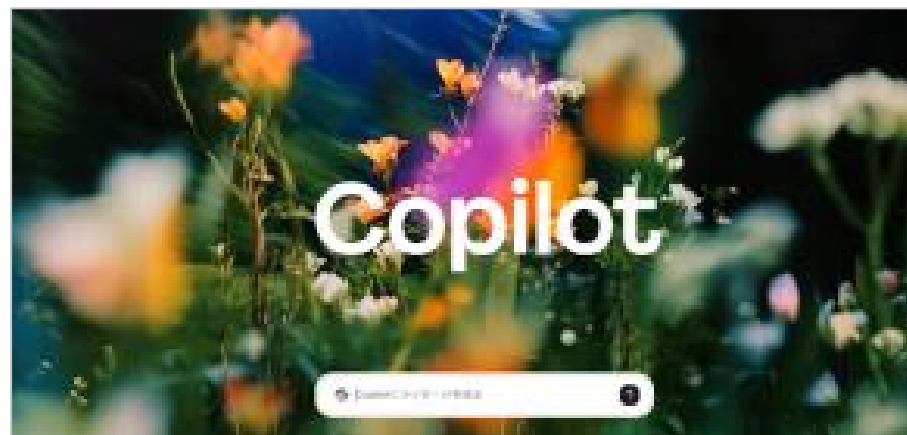
音声生成AI：人間の音声を模倣し、様々な発音やトーンで話すことができます。音楽作成や音声アシスタントなど、音声出力が必要な場面で利用されています。

■ 文章生成AIの有名なツールはこれ！

OpenAI ChatGPT、Microsoft Copilot、Google Gemini



OpenAI ChatGPTの画面



Microsoft Copilotの画面

注意!!

中国DeepSeek社製 生成AI「DeepSeek」の業務上の利用は禁止とし、アクセスを遮断するフィルタを設定しています。

文章生成AIの仕組み ～そもそもどうやって動いているのかを理解しておこう～

■ 生成AIはどのような仕組みで動いているのか

生成AIは人の発言や文章からパターンを学び、新しい文章や文言を生成する技術です。具体的には大量のデータを取り込み、AIがそのデータからパターンを学習し、その学習結果をもとに与えられた入力に対して適切な回答や文章を生成します。AIの学習過程は「ディープラーニング」や「ニューラルネットワーク」と呼ばれる手法を利用し、大量のデータを処理する力を活かしています。

■ どのようにして進化するのか

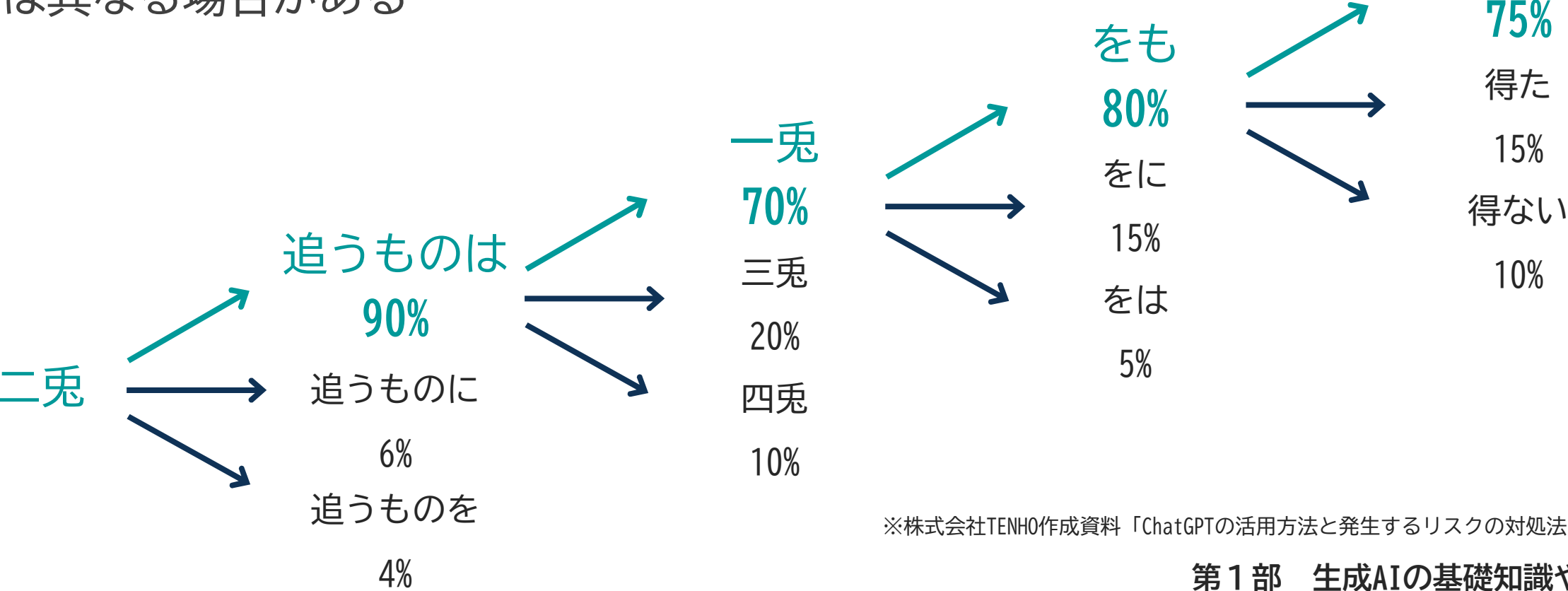
生成AIの進化は、新しいデータの摂取と学習を繰り返すことで起こります。これは新しい情報を得て、既存のパターンを更新し、より複雑で高度なパターンを理解できるようになるからです。また、新技術やアルゴリズムの発展も進化を促進します。例えば、ディープラーニングが可能になり、生成AIは大量のデータをより効率良く学習する能力を得ました。

■ 何故細かな指示を出さないといけないのか

生成AIは人間の完全な理解には至らず、意図しない結果を出すことがあります。正確な情報を得るためには細かな指示が必要です。また、倫理的判断も理解しきれないため、その点についても指示が必要です。

文章生成AIの仕組み ～例えば、こんなパターン～

生成系AIは、Web上に溢れている情報を収集して学習しており、文章を作成する際は、その**学習結果の中から一番確率の高い文字を連結させるだけ**なので、生成AIが文脈の意味を理解しているわけではない
また、回答内容はその都度変化するため、指示が同じでも回答は異なる場合がある



※株式会社TENHO作成資料「ChatGPTの活用方法と発生するリスクの対処法」を一部加工

生成AI活用時に注意しておくべきこと ～これだけは覚えておいて！～

■ 間違った回答をする時がある

文章生成AIの生成物は、表現・言い回しが自然で正しく見えますが、最新情報でなかったり、偏った価値観等が反映されてしまうこともあるなど、その内容が必ずしも「正確」ではありません。そのため、文章生成AIが生成した回答の根拠や裏付けは職員が行う必要があります。

■ 著作権等は一切考慮してくれない

AIの生成物は、文章や画像などの著作権について一切考慮しないので、著作権侵害をした文章や画像を作成してくることがあります。生成物を配信・公開等する場合には、既存の著作物に類似していないかを確認する必要があります。

■ 情報が流出する可能性がある

入力されたデータを学習しているものもあるので、個人情報や機密情報などを入力してしまうと、流出してしまう可能性があります。

正しい使い方と間違った使い方 ～生成AIはもっともらしいウソをつく～

【もっともらしいデタラメに関する報道】

あるメディアグループの健康コンテンツの中に、多数の不正確な内容があったと報じられ、そのコンテンツが、生成AIを活用して作成したものであった事例。



出展：YAHOO！JAPANニュース「生成AIで間違いだらけの健康コンテンツ、「もっともらしいデタラメ」の本当のリスクとは？」

■ こんな使い方は危険！！

- 自分で正しいと判断できない内容を生成する
⇒ AIがウソを生成しても判断ができない！

（ハルシネーション（※）の危険性）

■ こんなときはこうやって使おう！

出力された情報を鵜呑みにせず、実際に自分でもGoogleなどで検索して、真偽を確かめてから使おう

※ ハルシネーションとは・・・
人工知能（AI）が事実に基づかない情報を生成する現象のこと

正しい使い方と間違った使い方 ～頭がいいから、どんどん活用していく～

■ こんな使い方は危険！！

- 外部には漏れてはいけない未発表の情報を入力
⇒ 学習されてしまうと、他の人の回答にその情報が活用されてしまうかもしれない！

(機密情報漏洩の危険性)

■ こんなときはこうやって使おう！

- ① ChatGPTの場合は「チャット履歴とトレーニング」をオフにしよう。
- ② API連携で開発されたサービスを使用しよう

(伊勢市は②を採用)

【サムスン電子であった機密情報漏洩の報道】

従業員がChatGPTで社内打ち合わせの概要を作成するため、機密情報を含むメモなどを入力したものなど。被害は確認されていないが、サムスン電子は一部使用制限を掛けるようになった。



出展：PC Watch「Samsung、ChatGPTの社内利用で3件の機密漏洩」

得意なこと・不得意なこと

■ 得意なこと

定型業務の効率化

クリエイティブな提案の補助

コンテンツの作成

■ 不得意なこと

感情や情緒の理解

常識や文脈の把握

複雑な論理や推論

得意なこと・不得意なこと ～こんなことは生成AIにやってもらおう！～

■ 定型業務の効率化

生成AIは、パターン化された業務の効率化において非常に得意です。例えば、庁内通知の文章作成を半自動化したり、市民からの問い合わせに24時間自動応答チャットボットを構築したりできます。これにより、定型作業の労力とコストを大幅に削減できます。

■ クリエイティブな提案の補助

生成AIは、通常のAIでは難しいクリエイティブな提案を得意とします。例えば、「〇〇のコストがかさんで悩んでいる。効率化できる部分を5つ指摘してほしい」と生成AIに入力すると、独自の視点からアドバイスを受けられます。自分の考えの整理やブレインストーミングをしたいときの相手としても優れています。

■ コンテンツの作成

生成AIは、数秒から数十秒でテキストや画像を生成できます。サービスのキャッチコピーや市民へのプッシュ通知の文章、パンフレットの表紙やポスター案など、時間のかかる作業も瞬時に行えます。例えば、「100種類の宣伝画像を準備させて、ベストなものを選ぶ」といった活用も可能です。

■ 感情や情緒の理解

生成AIは、人間の感情や情緒を理解することが難しいです。例えば、ユーザーが悲しい出来事を共有した場合、適切な共感や励ましの言葉を生成することは難しいです。AIは感情を持たないため、感情的なコンテキストを適切に処理することができません。

■ 常識や文脈の把握

生成AIは、人間のように常識や文脈を理解することができません。特定の専門知識や地域の文化的なニュアンスを把握することが難しいです。そのため、的外れな回答を生成することがあります。

■ 複雑な論理や推論

生成AIは、複雑な論理や推論を行うことが難しいです。例えば、数学的な証明や高度な科学的な問題に対する回答は限定的です。AIは統計的なパターンに基づいて応答するため、論理的な思考が必要な場面では限界があります。

第2部 生成AIを業務で効果的に活用する方法

生成AIで求める回答を得るための質問文作成のコツ

質問文において一番大切なことは、**「役割や前提・条件を具体的に指示すること」**です。

例えば「デジタルデバйд解消を目的とした事業の提案」について質問したい場合、そのまま質問しても回答はありますが、下記のように質問することで、より求める回答を得られます！

質問文

あなたは、**デジタルデバйдの解消を担当する市役所職員**です。以下の**条件**に従って、次年度事業のアイデアを考えてください。

#条件

- ・ 対象：市内在住の高齢者
- ・ アイデアを3つ提案してください。

役割

条件

回答文

1. デジタル講座の開設：PC、スマートフォン、タブレットなどの基本的な使い方から、インターネットの安全な使い方、SNSの活用方法などを学べる講座を開きます。これにより、高齢者がデジタル技術に対する理解を深め、生活に活かせるよう支援します。
2. デジタルサポーターズの活用：高齢者への一对一のサポートが効果的と考え、青少年や大学生などのボランティアを募り、デジタルサポーターズとして訓練します。そして高齢者の自宅や公共施設を訪問し、直接的なデジタル支援を提供します。
3. 公共施設へのデジタル機器の提供：市内の公共施設に（以下、略）

生成AIで求める回答を得るための質問文作成のコツ

「#」を使って生成AIに指示を出す方法を「マークダウン記法」といいます。

役割や前提、条件を指示する際、「#」で見出しを付けて整理することにより、回答の精度が上がります。

質問イメージ

#役割

●●を担当する職員

#命令

●●について下記の条件に従って●●を作成

#条件

・ ~ ~ ~

・ ~ ~ ~

・ ~ ~ ~

【参考】

「#」の数によって、見出し同士に優先順位を付けることができます。

例) 見出し1 ⇒ #生成AI活用

見出し2 ⇒ ##生成AI活用

優先順位

高

低

生成AIで求める回答を得るための質問文作成のコツ

「#」の使用有無でこれだけ回答が変わります

「#」を使った場合

@LoGo AIアシスタント GPT-4 さん

#役割

あなたはプロのコピーライターです。

#命令

以下の文章を読み、条件に従いながら伊勢市のキャッチコピーを生成してください。

#文章

伊勢市は、三重県の中東部、伊勢平野の南端部に位置し、北は伊勢湾に面し、中央には県内最大の河川である宮川や五十鈴川、勢田川が流れ、東から南にかけては朝熊ヶ岳、神宮山、鷲嶺が連なり、西には大仏山丘陵が広がっています。豊かな自然に恵まれた伊勢のまちは、古くから日本人の心ふるさととして親しまれ、神宮御鎮座のまちとして繁栄してきました。

#条件

- ・観光客向けの旅行雑誌に掲載します
- ・重要なキーワードは必ず使用してください
- ・その他伊勢市にまつわる情報があれば挿入してください
- ・文量は1~2文にしてください

既読
15:27



LoGo AIアシスタント GPT-4

“神々の息吹を感じるふるさと、伊勢市。豊かな自然が織りなす美しい風景が広がる伊勢平野。神聖な神宮山、朝熊ヶ岳、鷲嶺への旅は、伊勢湾を望む宮川、五十鈴川、勢田川沿いの緑豊かな街から始まります。古くから日本人の心が癒える場所として知られ、神宮が鎮座するこの地は、私たちの自然と歴史に対する尊敬と、日本の伝統と魅力を再発見する絶好の舞台です。”

15:27

「#」の使用有無によって、回答内容に違いが出ています

「#」を使わなかった場合

@LoGo AIアシスタント GPT-4 さん あなたはプロのコピーライターです。次の文章を読み、伊勢市のキャッチコピーを生成してください。

「伊勢市は、三重県の中東部、伊勢平野の南端部に位置し、北は伊勢湾に面し、中央には県内最大の河川である宮川や五十鈴川、勢田川が流れ、東から南にかけては朝熊ヶ岳、神宮山、鷲嶺が連なり、西には大仏山丘陵が広がっています。豊かな自然に恵まれた伊勢のまちは、古くから日本人の心ふるさととして親しまれ、神宮御鎮座のまちとして繁栄してきました。」

キャッチコピーは観光客向けの旅行雑誌に掲載します。重要なキーワードは必ず使用してください。その他伊勢市にまつわる情報があれば挿入してください。文量は1~2文にしてください。

既読
15:28



LoGo AIアシスタント GPT-4

“神々が宿る豊かな自然。心の旅路へ。伊勢市。神々しく伊勢湾と山々が織りなす日本の原風景”

“伊勢平野の絶景。五十鈴川のせせらぎが語る神々の物語。伊勢市。豊かな自然と神性であなたの心を包みます”

15:29

生成AIで求める回答を得るための質問文作成のコツ

●「キーワード」を入れる

- ✓ より**高品質**にするためのキーワード「ベストプラクティス」「最高の」「最高品質」

プロンプト

目指したいゴールを実現するためのベストプラクティスな企画を提案してください。

- ✓ **論理的**に考えるためのキーワード「ステップバイステップ」「段階的に」

プロンプト

ステップバイステップで記載してください。

- ✓ **期待どおり**の回答がでない場合のキーワード「厳格に」「厳しく」「厳密に」

プロンプト

厳密にチェック項目ごとに、箇条書きでコメントしてください。

生成AIで求める回答を得るための質問文作成のコツ

● 出力形式を指定する

✓ 文字数等の出力形式を変える

プロンプト

- ・ 200字以内で示して
- ・ 箇条書きで示して
- ・ 5項目で挙げて

✓ 回答をよりわかりやすくする

プロンプト

- ・ さらにわかりやすい表現にしてください
- ・ 要点を簡潔にまとめてください
- ・ 専門用語の説明を追加してください

✓ 表現を変える

プロンプト

- ・ 小学校3年生でもわかる表現にして※
- ・ イギリス英語orアメリカ英語で
- ・ ですます調orである調で

※「小学生」だと6年生を対象とした回答がでることもあるので、学年や年齢を指定するとよい



「プロンプトが難しい」「考えがまとまらない」「時間をかけたくない」



より完成度の高いプロンプトを生成AIに作るよう指示

STEP1

「このプロンプトを改良してください {ここに自作プロンプトを入力} 」

STEP2

「～を追加」「～を修正」と繰り返して調整する

STEP3

「マークダウン形式で表示してください」と指示してテキスト形式で整形する

STEP4

「そのまま実行して」と指示 or 別の生成AIツールで使用する

プロンプトをつくるコツ -マジックプロンプト※-



「生成AIを高度に使いたい(プロンプトエンジニアリング技術の活用)」



日本語入力にプロンプトを仕込んで、生成AIを賢く手軽に活用

STEP1

日本語入力システムにマジックプロンプトのプロンプトを「単語として登録」する。
「よみ」は『まじぷろ』（推奨）とする。

STEP2

生成AIシステムで「まじぷろ」と入力して変換するとプロンプト一覧が表示される。
用途に応じて選択して使用する。

【単語登録するプロンプト例】生成AIと会話しながら様々（文章・画像・動画・音楽）なプロンプトを作るプロンプト
「生成AI用プロンプトを作成してください。必要情報は私に1つずつ確認してください。」

日本語入力システム（MS-IMEなど）に
プロンプトを登録する手順

1. 辞書ツールを開く

① Windows画面の右下にある「A」または「あ」と表示されているIMEのアイコンを右クリックします。

② メニューから「単語の追加」または「ユーザー辞書ツール」を選びます。

2. 単語の登録を行う

① 「単語」欄に、登録したいプロンプト（右図参照）を入力します。

② 「よみ」欄に、覚えやすい読み（例：まじぶろ）を入力します。

③ 品詞は「名詞」など適切なものを選びます。

④ 入力が終わったら「登録」ボタンをクリックします。

3. 登録内容を確認する

① 登録後、Wordやブラウザなどのテキスト入力欄で「まじぶろ」と入力して変換してみます。

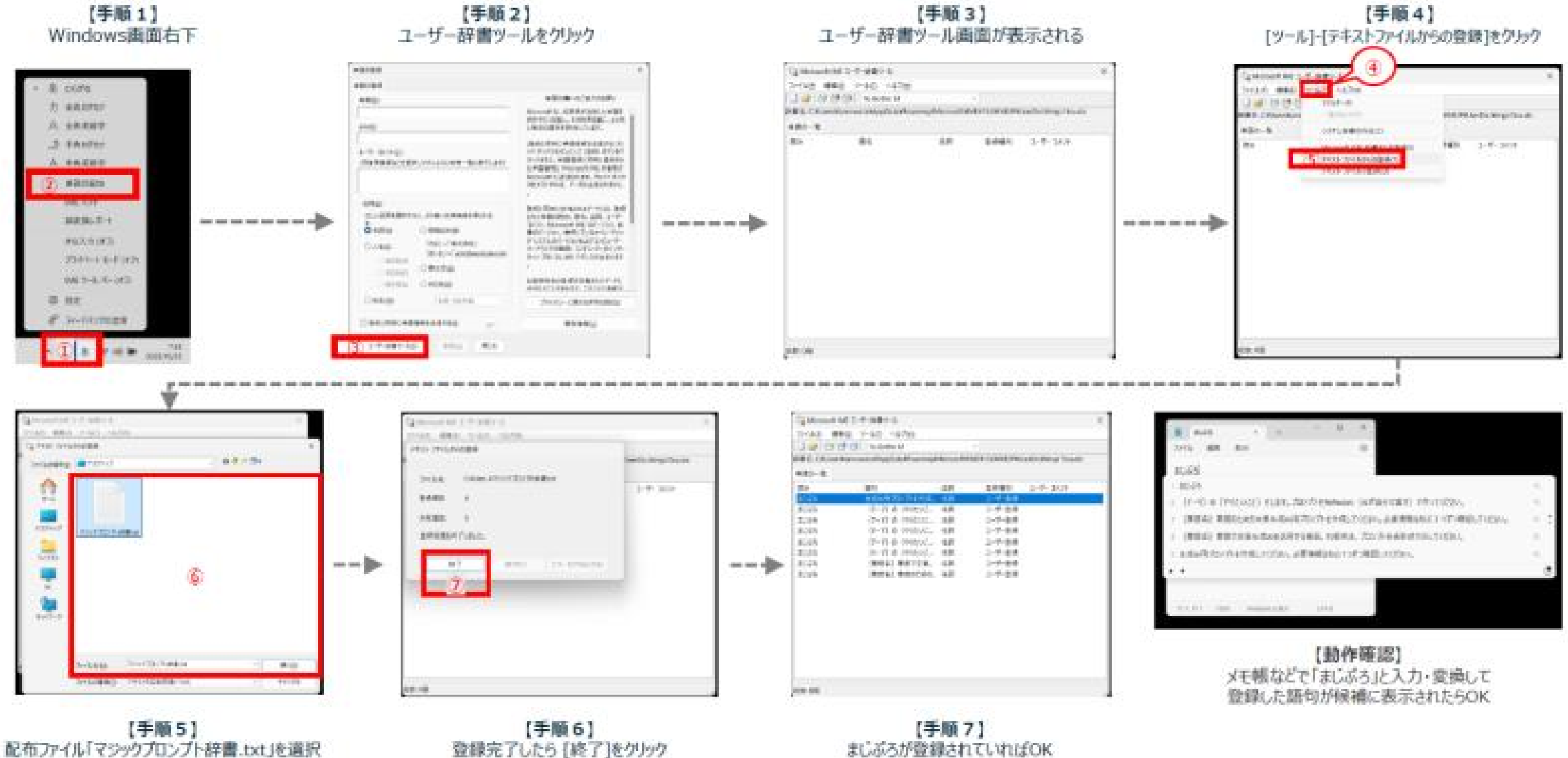
② 先ほど登録したフレーズが変換候補に表示されれば成功です。

No	型名	単語に登録するプロンプト	解説
1	基本型	生成AI用プロンプトを作成してください。必要情報は私に1つずつ確認してください。	入門に最適。AIに質問させながら進める基本形
2	順序思考型（CoT）	《テーマ》の《やりたいこと》をします。プロンプトをCoT（AIが順番に考える）で作ってください。	論理を段階的に展開する思考型
3	分岐思考型（ToT）	《テーマ》の《やりたいこと》をします。プロンプトをToT（AIが分岐して考える）で作ってください。	複数方向に広げる発想支援
4	行動推論型（ReAct）	《テーマ》の《やりたいこと》をします。プロンプトをReAct（AIが考えながら動く）で作ってください。	推論しながら行動する実行力強化
5	多数決型（SC）	《テーマ》の《やりたいこと》をします。プロンプトをSC（AIが多数決する）で作ってください。	複数解を比較し最適解を導く
6	自己改善型（Reflexion）	《テーマ》の《やりたいこと》をします。プロンプトをReflexion（AIが自分で直す）で作ってください。	出力を振り返り自動改善
7	業務活用型（表形式）	《業務名》業務で文章生成AIを活用する場面、利用方法、プロンプトを表形式で示してください。	業務シナリオを整理して可視化
8	業務特化型（プロンプト設計）	《業務名》業務のための文章生成AI用プロンプトを作成してください。必要情報は私に1つずつ確認してください。	業務ごとに最適化した設計を可能に

第2部 生成AIを業務で効果的に活用する方法

24

マジックプロンプトを一括登録する



まじぷろ

▼ 〈変換・選択〉

{テーマ} の {やりたいこと} をします。
プロンプトをReflection (AIが自分で直す) で作ってください。

▼ 〈書き換え〉

chatGPTのLLM変遷を研修資料を作成します。
プロンプトをReflection (AIが自分で直す) で作ってください。

▼ 〈プロンプトが表示される。内容を適切に調整する〉

「実行してください」

▼ 〈結果が表示される〉

(Reflection (自己反省・修正) プロセスを実行した研修資料が生成される)

検索

LoGo AIアシスタントの連携先であるChatGPTは、2024年6月までのデータしか持っていない。（令和7年10月時点）
そのため、正確でない情報を回答する可能性があります。

数学的な計算

質問文

120円、94円、84円、63円、1円の切手を使って、切手総枚数が最小になるように、500円以上の切手を組み合わせてください。

回答文（未編集）

500円以上の組み合わせとなると、最も高額な120円の切手からできるだけ使うと効率が良いです。しかし、その額面だけで割り切れないため、他の切手も組み合わせる必要があります。

（中略）

– 4枚の120円切手 – 1枚の94円切手

以上の計5枚となり、合計は574円となります。このような組み合わせにより、切手の総枚数は最小（5枚）となります。

正しい正解の一つは、120円切手4枚、63円切手1枚。答えが一つに定まらないような依頼をすると間違った回答をされます。

第3部 伊勢市における利用環境やルール

中国DeepSeek社製 生成AI「DeepSeek」の 業務上の利用は禁止とし、アクセスを遮断 するフィルタを設定しています。

同社製の生成AIについては、個人情報を含むデータが中国国内のサーバに保存され、中国国内の法令が適用されることから、政府からも各省庁などに対し、業務利用を控えるよう、文書で注意喚起がされています。

LoGo AIアシスタント

伊勢市における利用は、LoGoチャットで！



LoGo AIアシスタント

LoGo AIアシスタントは、

LoGoチャット上で使用できる生成AIです

「会話データの利用」「個人情報保護」

についての対策が取られていることから、伊勢市では、

「LoGo AIアシスタント」を利用することとしています



LoGo AIアシスタントとその他の一般的な文章生成AIの違い

細かい部分で違います！（その他の相違点）



LoGoチャット
AIアシスタント

一般的な生成AI
(Copilot、Gemini等)

文字数制限

制限あり※1

制限なし

会話データの
学習への利用

利用されない

利用される
可能性がある

個人情報保護設定
の有無

設定あり※2

設定なし

※1 LoGo AIアシスタントの文字数制限は全ユーザ合計で500万字/月です。

文字数カウントについての考え方は27頁をご確認ください。

ちなみに、一度に送信できる文字数の上限は950字です。

※2 LoGo AIアシスタントで用意されている設定は、①個人情報制御モード ②個人情報警告モード、②個人情報ログ記録モード、④設定なしの4つです。
伊勢市では②を採用しており、質問文に個人情報が含まれる場合、チャットにアラートが表示され、「送信する」を選択した場合のみChatGPTに送信されます。

LoGo AIアシスタントとその他の一般的な文章生成AIの違い

【参考】文字数カウントの考え方と会話履歴のリセット

LoGo AIアシスタントでは、送信会話の履歴をどのくらい残すかを設定でき、履歴は回答の精度に関わります。

（伊勢市では、送信会話履歴数を2件で設定しています。）

履歴が残った状態で次の質問を行うと、直前の質問と回答の文字数が次の質問の文字数に含まれてしまうため、画面上の文字数より多くカウントされてしまいます。

※送信会話履歴数が1～4件の場合、ユーザーがリセットしない限り、質問文には送信会話履歴数の質問・回答が加わるため、実際にカウントされる文字数は画面上の文字数より多くなります。

消費する文字数を可能な限り少なくするため、新しい質問をする際は、必ずリセットコマンドを入力し、会話履歴をリセットしてください。

LoGo AIアシスタントとその他の一般的な文章生成AIの違い

【参考】 会話履歴のリセットコマンドの入力方法

「リセットコマンド」と入力して送信

リセットコマンド



「ChatGPTに送信する会話履歴をリセットしました」と返ってきたらリセット完了



ChatGPTに送信する会話履歴をリセットしました。

15:00

既読
15:00

リセットコマンド

生成AI利用時の注意点

LoGo AIアシスタントは勿論のこと、Google社提供「Gemini」やMicrosoft社提供「Copilot」といったその他の一般的な生成AIを利用する場合も、下記の点に特に注意して利用してください。

- 個人情報、機密情報、法令や契約等により非公開とされている情報を入力しないこと
(当該情報の入力禁止)
- 問題が発生した場合は、直ちに所属長に報告すること
問題が発生した場合は、直ちに所属長に報告し、必要な措置を実施するようにしてください
また、デジタル政策課にも情報を共有するようにしてください

■ これからはこのように進めます！

- 本ガイドラインは適宜アップデートしていき、行政の業務における活用事例を収集し、横展開することで、活用を促進していきます。
- 現場での活用状況を見ながら、LoGo AIアシスタント以外のツールの導入についても、検討していきます。

改訂履歴

Ver.1.0 令和6年2月公表

Ver.2.0 令和7年2月改訂

【改訂内容】

プロンプト集の別冊化、LoGo AIアシスタントの機能及び各社生成AIの情報の最新化、DeepSeekの使用禁止の記載

Ver.3.0 令和7年10月改訂

【改訂内容】

メタプロンプト・マジックプロンプトの記載、各社生成AIの情報の最新化